

県内主要小売店 1月実績	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	11.5	5.8	2.0
Vドラッグ	2.8	▲0.3	▲4.3
ホームセンターバロー	▲3.7	▲2.2	▲4.0
セリア	15.2	12.7	10.1
ヒマラヤ	3.4	4.9	

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。空欄は非開示

県内主要小売店1月売上高

4社が前年上回る

県内に拠点を置く主要小売店5社の1月売上高実績（全店売上高）は、4社が前年同月を上回った。

バローは既存店売上高が5・8%増と伸長し、客数客単価ともにプラス。正月三が日を休む店舗が大半となり、休日数は増えたが、

店舗の改装効果に加え、店内で焼き上げるパンや店内製造のフルーツデザートが好調だった。Vドラッグは使い捨てカイロやリップ、ハンドクリームが伸び、黄砂や花粉の抗アレルギー目薬の処方が増えた。ホームセンターバローは、タイヤ

関連が好調な一方、園芸用品の動きが鈍かった。

セリアは既存店の売上高が12・7%増、客数は10・1%増と大きく伸びた。日用雑貨に加え、シルクブームの追い風を受けてキャラクターのシールが売れた。

ヒマラヤは、寒気の影響でアウトドアブランドを中心に冬物アパレルが伸び、シューズも好調。ゴルフ関連用品も堅調に推移した。